

アニマ、アニムス C.G. ユ ング



アニマ(anima) : 男性の中の女性像、アニムス(animus) : 女性の中の男

性像

- すべての男性は、その内部に女性の永遠のイメージをもっている。
- それは特定の女性のイメージではなく、決定的な女性像なのである。
- このイメージは基本的に無意識で、男性の生きた有機体組織に刻まれた原初的な起源の遺伝的な要素、女性についての先祖伝来のすべての経験の痕跡、あるいは原型であり、女性によってなされたすべての推積物のようなものである。
- 常に無意識のうちに、愛される人に投影され、情熱的な愛情のおもな理由の一つとなっている。

- アニムスはアニマの場合と比較すると、エロティックな空やムードの形をとって現れることは、それほど多くはない。
- それは隠された、そして聖なる確信の形をとりがちである。そのような確信が声高に、執拗に男性の声をもって告げられたり、あるいは残酷で感情的な方法によって他に課せられる時には、女性の心の底にある男性性が容易に認められる。
- しかしながら、外的には非常に女性的な女性においてさえ、アニムスは同じ固く冷酷な力であることができる。

- ある女性の中に非常に頑固で冷たく、全く近づきがたい何物かが存在し、誰でも急にそれに突き当たることがあるだろう。
- 女性は、自分の聖なる確信を疑うだけの勇氣と内的な心の広さを見いださねばならない。
- その時においてのみ、彼女の無意識の示唆を取り上げ、特にそれが彼女のアニムスの意見と矛盾するときでも、それを取り上げることができるであろう。

— M.L. フォンフランツ

男性が自分をトータルに生きるために、自分のアニマとどうつきあったらいいのか、女性が自分の中の女性像を生かしながら、どう自分の中のアニムスを成長させたらいいのか

最高の組み合わせとは、**智恵を求めるアニマ** + **意味を求めるアニムス**

女性は、自分の聖なる確信を疑うだけの勇氣と内的な心の広さを見いださねばならない。

—M.L. フォンフランツ

そのためには女性は、心の中の男性像と対話をしてみること
男性は、自分の中のアニマを高める努力をしなければならない

(資料：永田 円了)